

こころ



ひたちなか市立勝田第二中学校 生徒指導だより

令和3年11月10日発行

＜ 11月の目標 ＞

- 1 基本的な感染症対策を徹底し、定着させよう。
- 2 生活を振り返り、落ち着いた生活・充実した生活を送ろう。
- 3 自分のため・誰かのために、自分らしさ・自分のよさを発揮しよう。
- 4 校外・宿泊学習や合唱祭に向けて、しっかり準備しよう。
- 5 各部・各学級のミーティングを生かし、信頼できる仲間づくり・応援されるチームづくりに努めよう。



★健康面については、「ほけんだより」や「食育だより」を参考にしてみてください。

先月末は、3年生の会津若松・那須方面への修学旅行が、また、1・2年生出場による新人体育大会が実施されました。さらに、今月に入り、5日に1年生の日光方面への校外学習、8日から全学年統一の三者面談、16～17日には2年生の会津若松方面への宿泊学習、17日に3年生の県立高校保護者説明会、25日に合唱祭と、次から次へとめまぐるしく学校行事・学年行事が続きます。前期に実施されるはずの行事が、この時期に延期になってしまったためもあり、学校としてハードスケジュールになってしまいました。人間、時間や行事に追われると、注意力散漫になり、抜けが多くなったり、ミスを犯してしまったりと、思いもかけないことが起こりがちです。今まで以上に時間や時刻を意識し、落ち着いた生活を心がけ、そして、けがや事故の未然防止に努めて欲しいと思います。

さて、8日(月)から12日(金)まで三者面談を実施しています。1, 2年生は、学校生活(学習・部活動)や家庭での様子などについて話し合いたいと思います。3年生は、私立高校受験や卒業後の進路に向けての話し合いが中心となります。義務教育最後の年、人生の岐路を迎えています。これまでに身に付けた力を試すときでもあります。生徒自身が、しっかりと自分と向き合い、考え、自己決定していくことが大切になります。そうは言っても、生徒たちはまだまだ自分一人での判断には限界があり、迷うことも多いでしょう。ぜひ、御家族との話し合いの中で、適切なアドバイスをお願いいたします。学校でも、各担任が二者面談等を通して、相談や質問に応じています。保護者の皆様からも声をかけていただければ幸いです。



夢の実現や目標達成に挑むうえで、人生の先輩方の考え方を知るとはとても参考になります。ほんの一部ですが、以下に、著名な方々の言葉を載せてみました。

- ステップ・バイ・ステップ。どんなことでも、何かを達成する場合にとるべき方法はただひとつ、一歩ずつ着実に立ち向かうことだ。これ以外に方法はない。(マイケル・ジョーダン NBA)
- 道を選ぶということは、必ずしも歩きやすい安全な道を選ぶことじゃないんだぞ。(ドラえもん)
- 学ぶことで才能は開花する。志がなければ、学問の完成はない。(諸葛孔明 軍師)
- そりゃ、僕だって勉強や野球の練習は嫌いですよ。誰だってそうじゃないですか。つらいし、大抵はつまらないことの繰り返し。でも、僕は子供のころから、目標を持って努力するのが好きなんです。だってその努力が結果として出るのうれしいじゃないですか。(イチロー MLB)
- 食欲がないのに食べても健康に悪いように、やる気がないのに勉強しても記憶力が損なわれ、記憶したことは保存されない。(レオナルド・ダ・ビンチ 彫刻家)
- 失敗したからって何なの？失敗から学びを得て、また挑戦すればいいじゃないか。(ウォルト・ディズニー)
- できると思えばできる、できないと思えばできない。これは、ゆるぎない絶対的な法則である。(パブロ・ピカソ 画家)
- やらされる水泳から自分で考える水泳へ。どうすれば、何をすれば水泳のためになるのか。(金藤理絵 競泳)
- その時にできる最高のことを全力でやる。(大橋悠依 競泳)

